

研究会「理論言語学実践」2025 年度前期 選抜課題

一つの単語が複数の部分に分解できることがある。例えば、英語の *rapidity* という単語は *rapid* と *-ity* という部品から成り立っており、日本語の「走っている」という言葉も「走る」と「ている」という部品が集まっている。このように一つの単語がどのような部品からどのような規則で生まれているのかを研究するのが形態論である。

次のリストは、スワヒリ語の単語である。英語で *walk-s* と言われれば、主語が *he* か *she* に限られるのと同じ原理で、単語の形で主語がどのようなものかがわかる仕組みになっている。ただし、それ以上の情報も単語を構成する要素から見て取れる。

1.	<i>atanipenda</i>	's/he will like me'	15.	<i>atanipiga</i>	's/he will beat me'
2.	<i>atakupenda</i>	's/he will like you'	16.	<i>atakupiga</i>	's/he will beat you'
3.	<i>atampenda</i>	's/he will like him/her'	17.	<i>atampiga</i>	's/he will beat him/her'
4.	<i>atatupenda</i>	's/he will like us'	18.	<i>ananipiga</i>	's/he is beating me'
5.	<i>atawapenda</i>	's/he will like them'	19.	<i>anakupiga</i>	's/he is beating you'
6.	<i>nitakupenda</i>	'I will like you'	20.	<i>anampiga</i>	's/he is beating him/her'
7.	<i>nitampenda</i>	'I will like him/her'	21.	<i>amekupiga</i>	's/he has beaten you'
8.	<i>nitawapenda</i>	'I will like them'	22.	<i>amenipiga</i>	's/he has beaten me'
9.	<i>utanipenda</i>	'you will like me'	23.	<i>amempiga</i>	's/he has beaten him/her'
10.	<i>utampenda</i>	'you will like him/her'	24.	<i>alinipiga</i>	's/he beat me'
11.	<i>tutampenda</i>	'we will like him/her'	25.	<i>alidupiga</i>	's/he beat you'
12.	<i>watampenda</i>	'they will like him/her'	26.	<i>alimpiga</i>	's/he beat him/her'
13.	<i>wametulipa</i>	'they have paid us'	27.	<i>atakusumbua</i>	's/he will annoy you'
14.	<i>tulikulipa</i>	'we paid you'	28.	<i>unamsumbua</i>	'you are annoying him/her'

これらの単語を分析したうえで、下記の二点を守り、下記の問いに対する回答を教員にメールしなさい（この課題の目的は、参加者の分析力を見るためであると同時に、研究会のテーマが参加者の興味に合致しているかを確認することにある）。

- ① すべて一つの PDF ファイルにまとめること
- ② 氏名、学年を冒頭に記すこと。

問1：データから読み取れる範囲で、単語を構成するどのような「部品」がスワヒリ語にあるか、次の英語の例に倣い答えなさい。気づいた点があればそれも記すこと。

英語の例：-s 主語が *she/he* であることを示す（主語の人称を表す形）

-ed 出来事が過去に起こったことを示す（過去形）

walk 動詞「歩く」

問2：これまでどのような研究会に属してきましたか？すべて教えてください。

問3：今期扱うテーマは、このような単語の分析ですが、このような分析に興味がありますか？少しずれているという場合は、どのようにずれているか、具体的に教えてください。（A4 半分程度）

問4：あなたがこの研究会で学びたい、取り組みたいと思っていることは何ですか？具体的に教えてください。（A4 一枚程度）